



<佐伯市オレンジウオーク 様>

2020/12/4(土)～12/10(金) | 大分県佐伯市

こういう時期でも「見られてよかった」という感想を多くいただきました。

●上映会を開催するに至った経緯を教えてください。

もともと、佐伯市オレンジウオークは地域の医療・福祉関係のボランティアが、認知症になっても障がいがあっても、その人らしく生きられる住みよい街づくりを目指して、始めました。5年目に突入し、今年もなにかできないかと思っていたところ、オンライン上映にたどりつきました。

企画・準備にあたり、有志で1、2回オンライン会議をしました。新鮮でした。新型コロナの感染者が多くない時は、顔を合わせて会議をしました。

●オンライン上映の告知・募集方法や、参加者への案内はどのようにしましたか？

コロナ禍なのであまり宣伝もできず、でも、「つながりたい」と思っている人はたくさんいて、そのジレンマで悩みました。

結局、後押しして下さった地域のFMラジオとケーブルテレビで無料宣伝、そして、チラシ、ポスターも協力して下さった企業が低価格で印刷してくれました。ありがたいです。

最終的には70名の方にご参加いただきました。

●開催に必要な資金は、どのように捻出しましたでしょうか？

佐伯市役所さんや佐伯市社会福祉協議会さんの助成金です。

●上映会を開催してみて、いかがでしたか？

やはり、つながるって大切だなと思います。リアル上映とオンライン上映をしたんですが、やはりこういう時期でも見られて良かったという感想を多数いただきました。

「何ができるかわかりませんが、ただただ涙がとまりませんでした」「介護の見方が全く変わりました」「誇りの持てるすばらしい仕事です」「感動しました」「家族に会いたくなりました」「やりがいのある仕事です」「原点に帰れました」などの感想、すごくありがたかったです。

ご担当者：前田修二さん

<佐伯市オレンジウオーク>

認知症になっても人生終わりではない、人と人とのつながりを大切にしたいという想いから、毎年RUN伴」というイベントを開催している。今年は新型コロナのため中止となり、映画を上映。

<オンライン上映イメージ>



上映会ごとに専用ページをご用意いたします。

ご希望の場合は、主催者様、または映画関係者のメッセージ動画を追加することも可能です。(オプション)

映画はパスワードを入力することで再生できるようになります。



視聴者へWebアンケートの実施及び主催者様に集計結果を共有いたします。